

GLUMA®

Instruction For Use



使用用途別

グルーマ®ボンド ユニバーサル 使用手順

Giving a hand to oral health.



KULZER
MITSUI CHEMICALS GROUP

Contents

CR充填

1. 直接修復時の接着…………… P2

レジンセメント接着

2. レジンセメントを併用した補綴装置の接着

- アルミナ、ジルコニア、金属、硬質レジン、コンポジットレジン、コンポマー等で製作された補綴装置の接着…………… P3
- ガラスセラミックス、CAD/CAMレジンブロック等で製作された補綴装置の接着…………… P4

リペア

3. コンポジットレジン等(硬質レジン含む)を用いた補綴装置のリペア

- アルミナ、ジルコニア、金属、硬質レジン、コンポジットレジン、コンポマー等で製作された修復物のリペア…………… P5
- ガラスセラミックス、CAD/CAMレジンブロック等で製作された修復物のリペア…………… P5

シーリング・コーティング

4. 窩洞又は、支台歯のシーリング・コーティング…………… P6

知覚過敏抑制

5. 知覚過敏抑制…………… P6

1. 直接修復時の接着

コンポジットレジン、レジン支台築造材料、小窩裂溝封鎖材等の直接法修復材の接着

- ① 通法により歯面清掃、窩洞形成、防湿、必要に応じて歯髄保護を行い、未研削エナメル質又は硬化象牙質に適用する場合には、リン酸エッチング処理をその添付文書に従い実施してください。



- ② 窩洞形成後、窩洞壁面全体になじむように約20秒間擦りながら塗布してください。



- ③ 接着フィルムが動かなくなるまで、エアでゆっくりと乾燥させます。(窩洞全体に光沢がなければ、追加塗布作業を繰り返してください。)



- ④ 照射器で、約10秒間光重合してください。(ハロゲンまたはLED照射器：有効波長域440～480nm、光量500mW/cm²以上)



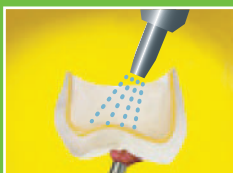
- ⑤ コンポジットレジン等の添付文書に従い、窩洞に充填します。



2. レジンセメントを併用した補綴装置の接着

(使用する接着用レジンセメントの添付文書に前処理の指定がない場合)

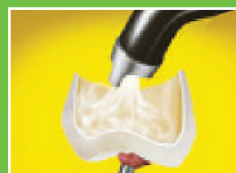
アルミナ、ジルコニア、金属、硬質レジン、コンポジットレジン、コンポマー等で製作された補綴装置の接着



① 補綴装置の被着面を粗造化し、水洗、乾燥します。



② グルーマ ボンド ユニバーサルを補綴装置の被着面全体になじむように約20秒間擦りながら塗布してください。



③ 接着フィルムが動かないまで、エアードでゆっくりと乾燥させます。(全体に光沢がなければ、追加塗布作業を繰り返してください。)



④ 光照射器で、約10秒間光重合してください。(ハロゲンまたはLED照射器: 有効波長域440~480nm、光量500mW/cm²以上)



⑤ グルーマ ボンド ユニバーサルを窩洞又は支台歯全体になじむように約20秒間擦りながら塗布してください。



⑥ 接着フィルムが動かないまで、エアードでゆっくりと乾燥させます。(全体に光沢がなければ、追加塗布作業を繰り返してください。)



⑦ 光照射器で、約10秒間光重合してください。



⑧ レジンセメントの使用方法に従い接着します。

ガラスセラミックス、CAD/CAMレジンブロック等で 製作された補綴装置の接着



1 補綴装置の被着面を粗造化し、水洗、乾燥させます。



2 補綴装置の被着面をリン酸にてエッチングし、水洗、乾燥させます。



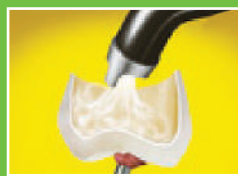
3 グルーマ セラミックプライマーを、被着面全体に塗布し、約20秒間自然乾燥させます。



4 エアードでゆっくりと乾燥させます。



5 グルーマ ボンドユニバーサルを、補綴装置の被着面全体になじむように約20秒間擦りながら塗布し、乾燥させます。



6 接着フィルムが動かないまで、エアードでゆっくりと乾燥させます。(全体に光沢がなければ、追加塗布作業を繰り返してください。)



7 光照射器で約10秒間光重合してください。(ハロゲンまたはLED照射器：有効波長域440~480nm、光量500mW/cm²以上)



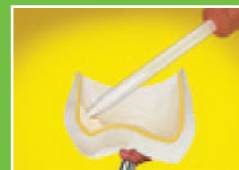
8 グルーマ ボンドユニバーサルを窩洞又は支台歯全体になじむように約20秒間擦りながら塗布してください。



9 接着フィルムが動かないまで、エアードでゆっくりと乾燥させます。(全体に光沢がなければ、追加塗布作業を繰り返してください。)



10 光照射器で、約10秒間光重合してください。



11 レジンセメントの使用方法に従い接着します。

GLUMA® Bond Universal

3. コンポジットレジン等(硬質レジン含む)を用いた補綴装置のリペア

アルミナ、ジルコニア、金属、硬質レジン、コンポジットレジン、コンポマー等で製作された補綴装置のリペア



① 補綴装置の被着面を粗造化します。



② 水洗し、乾燥させます。



③ グルーマ ボンド ユニバーサルを窩洞又は被着面全体になじむように約20秒間擦りながら塗布してください。



④ 接着フィルムが動かなくなるまで、エアードゆっくりと乾燥させます。(全体に光沢がなければ、追加塗布作業を繰り返してください。)



⑤ 光照射器で、約10秒間光重合してください。



⑥ コンポジットレジン等を用いて補修します。

ガラスセラミックス、CAD/CAMレジックブロック等で製作された補綴装置のリペア



① 補綴装置の被着面を粗造化します。



② 必要に応じて補綴装置の被着面をリン酸にてエッチングし、水洗、乾燥します。



③ グルーマ セラミックプライマーを、被着面全体に塗布し、約20秒間自然乾燥させます。



④ 油分を含まないエアードゆっくりと乾燥させます。



⑤ グルーマ ボンド ユニバーサルを被着面全体になじむように約20秒間擦りながら塗布してください。



⑥ 接着フィルムが動かなくなるまで、エアードゆっくりと乾燥させます。(全体に光沢がなければ、追加塗布作業を繰り返してください。)



⑦ 光照射器で、約10秒間光重合してください。



⑧ コンポジットレジン等を用いて補修します。

4. 窩洞又は支台歯のシーリング・コーティング



① 歯面を清掃し、水洗後エアで乾燥し、防湿、必要に応じて歯髄保護をしてください。



② 窩洞または支台歯になじむように約20秒間擦りながら塗布し乾燥させます。接着フィルムが動かなくなるまで、エアでゆっくりと乾燥させます。



③ 光照射器で、約10秒間光重合してください。



④ 未重合層を除去します。

5. 知覚過敏抑制



① 歯面を清掃し、水洗後エアで乾燥し、防湿、必要に応じて歯髄保護をしてください。



② 適用部位になじむように約20秒間擦りながら塗布します。接着フィルムが動かなくなるまで、エアでゆっくりと乾燥させます。



③ 光照射器で、約10秒間光重合してください。

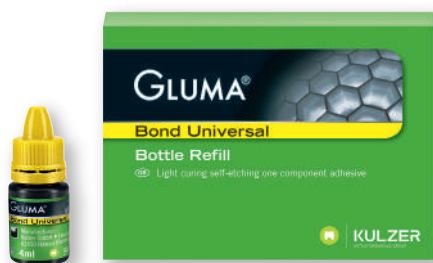


④ 未重合層を除去します。



GLUMA® Bond Universal

グルーマ ボンド ユニバーサル 構成品



グルーマ ボンド ユニバーサル
 内容量: 4ml × 1本
 製品番号: 66061421



グルーマ ボンド ユニバーサル バリューパック
 内容量: 4ml × 3本
 製品番号: 66061422

グルーマ セラミック プライマー

ガラスセラミックス
 CAD/CAM冠の
 接着には



グルーマ セラミック プライマー
 内容量: 4ml × 1本
 製品番号: 66061425

※ ガラスセラミックス、ハイブリッドレジン、CAD/CAM冠の接着には、グルーマ セラミック プライマーを併用してください。
 ※ 開封後は8℃以下の冷所保管推奨。

販売名 グルーマ ボンド ユニバーサル
 一般的名称 歯科用象牙質接着材
 歯科セラミックス用接着材料
 歯科金属用接着材料
 歯科用シーリング・コーティング材
 歯科用知覚過敏抑制材料
 分類 管理医療機器
 認証番号 303AIBZX00020000

■ お問い合わせとご用命は…

■ 製造販売元

クルツァー ジャパン 株式会社

本社 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-8-13
 TEL.03-5803-2151

仙台営業所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央 3-30-6-102

大阪営業所 〒590-0982 堺市堺区海山町 4-174

福岡営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-6-12

www.kulzer.co.jp